



Belmond Hotel Monasterio

ベルモンド ホテル モナステリオ「Belmond Hotel Manasterio」はベルモンドのペルー開発に於ける拠点であり、クスコを代表する迎賓館のホテルである。インカ時代の石造りの壁でできた回廊で囲まれ、悠久の歴史のもたらす威厳とラグジュアリーが美しく融合されたホテルで、館内には有数のアートコレクションが収蔵されている



中庭に面して明るい陽の光が入り、石造りの長い回廊を利用したレストラン「Illari」のランチセッティング。ブレイクファストや伝統的なペルー料理のランチが楽しめる



「Belmond Hotel Manasterio」の外観。元々は1592年に建てられた修道院を改造したホテルで、国定史跡の1つに指定されている



年代物のがっしりとしたドアに守られたホテル正面エントランス



旧修道院時代の趣ある回廊から望む中庭は、ガーデンスタッフの手で美しく手入れされている



中庭中央に茂る大木は樹齢330年を超えるクスコ最古のもので、モナステリオのシンボルとなっている



筆者 **小原 康裕**
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。
1974年 Munich Re 入社。
2001年投資顧問会社原健設立、
代表取締役 CEO。
JHRC、日本ホテルレストランコンサルタント
協会専務理事。
SKAL International Tokyo、
Professionnels du Tourisme 会員。
JARC、日本宿泊施設関連協会
アドバイザーボードメンバー。

www.jhrc.com/worldhotel/?cat42
www.hoteresonline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>



インカ時代を彷彿させるアーチが美しいレセプションデスク

Belmond Hotel Manasterio

ベルモンド ホテル モナステリオ「Belmond Hotel Manasterio」はベルモンドのペルー開発に於ける拠点であり、クスコを代表する迎賓館のホテルである。元々は1592年に建てられた修道院を改造したホテルで、国定史跡の1つに指定されている。ホテル館内は神学校の音楽が響き渡る荘厳な雰囲気、年代物の貴重な調度品もさり気なく飾られ、まるで歴史博物館に迷い込んだ空気感が漂う。旧修道院時代の趣ある回廊に囲まれた中庭はガーデンスタッフの手で美しく手入れされ、中央に茂る大木は樹齢330年を超えるクスコ

最古のもので、モナステリオのシンボルとなっている。

2014年に旧オリエント・エクスプレス・ホテルズから社名変更したベルモンド「Belmond Ltd」は、南米ペルーでラグジュアリーな旅の革命を起こしてきた。1999年にモナステリオの経営権を取得して2003年に開業。続いて隣接する姉妹ホテルのパラシオ・ナザレナス「Belmond Palacio Nazarenas」を2012年にオープンさせた。クスコは3400mの標高があり、観光客の少なからずは高山病に罹ってしまう。モナステリオは客室の多くに酸素供給部屋を完備し、万々に備え酸素ボンベも用意している。

モナステリオはインカ時代の石造りの壁でできた回廊で囲ま



アーチ型の天井が特徴で落ち着いた雰囲気メインバー「Lobby Bar」



クラシカルで気品あるメインダイニング「El Tupay」。ディナー専用のレストランで、週に数回クスコでも指折りのオペラ演奏が行なわれる



レストラン「Illariy」の給仕長



美しいガーデンを見ながらのブレックファスト風景



ホテル内には1595年当時から残る黄金で装飾された壮麗な礼拝堂を併設し、富裕層の結婚式に人気がある。また、クスコで唯一写真撮影が出来る教会としても有名である



ホテル館内は神学校の音楽が響き渡る荘厳な雰囲気、年代物の貴重な調度品もさり気なく飾られ、まるで歴史博物館に迷い込んだ空気感が漂う

れ、悠久の歴史のもたらす威厳とラグジュアリーが美しく融合されたホテルで、館内は有数のアートコレクションが収蔵されている。今回は約65㎡の広さを持つ「One Bedroom Suite with Oxygen」をご紹介したい。酸素供給システムが完備し、専用の中庭テラスが付いたラグジュアリースイートである。レストランは充実しており、中庭に面して明るい陽の光が入り石造りの長い回廊を利用したレストラン「Illariy」では、朝食や伝統的なペルー料理のランチが楽しめる。アーチ型の天井が特徴でクラシカルなメインダイニング「El Tupay」はディナー専用で、週に数回クスコでも指折りのオペラ演奏が行なわれる。また、ホテル内には

1595年当時から残る黄金で装飾された壮麗な礼拝堂を併設し、富裕層の結婚式に人気がある。また、クスコで唯一写真撮影が出来る教会としても有名である。
 ベルモンドは世界遺産マチュピチュ遺跡に隣接する唯一のホテル、サンクチュアリロッジ「Belmond Sanctuary Lodge」も2001年に取得した。さらにクスコとマチュピチュ間にはオリエント・エクスプレスの実績を注いだ豪華列車「HIRAM BINGHAM」号を運行させている。モナステリオは、ハイエンドなクスコ・マチュピチュ観光の要としての役割を担う真のラグジュアリーホテルと言えよう。

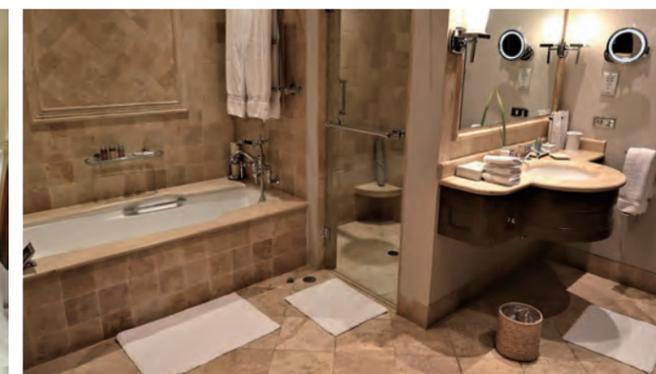
Belmond Hotel Monasterio



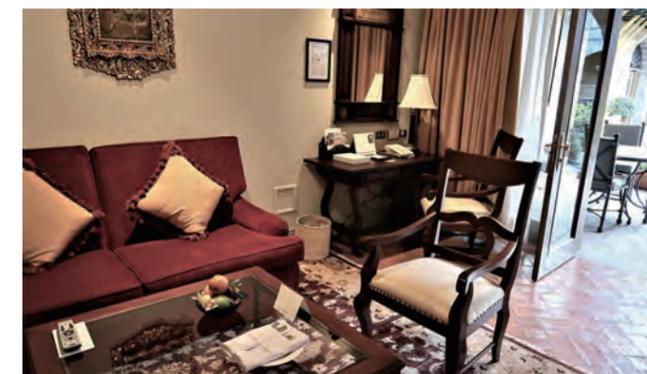
約65㎡の広さを持つ「One Bedroom Suite with Oxygen」のベッドルーム。酸素供給システムが完備し、専用の中庭テラスが付いたラグジュアリースイートである



時代を感じさせる石積みの壁面がインカの空気感を演出している



バスタブが付いたゴージャスなバスルーム。3400mの標高があるクスコでは、入浴は高山病のリスクもあるので一般客室はシャワールームだけである



テラスと一体となり、明るい陽光が差し込むリビングルーム



プライバシーが保たれたスイート専用の中庭テラス